

6月1日(土) ホテル日航新潟において、2024年度校友会新潟県支部総会および懇親会が行われ、総会75名、懇親会76名の参加がありました。

今年はお来賓として下記の皆様のご臨席を賜りました。

学校法人明治大学	理事	榎本 知佐 様
明治大学校友会	相談役	安岡 範悦 様
明治大学新潟県父母会	会長	宮崎 邦夫 様
	副会長	伊藤 正紀 様



開会に先立ち、この一年に物故された10名の校友に黙とうを捧げました。

上越地域支部長・西脇 治雄氏(昭43工)による開会の辞、新潟県支部長・高橋 淑浩氏(昭49商)の支部長挨拶に続き、お来賓の榎本様、安岡様、宮崎様よりご祝辞を賜りました。



この後、高橋支部長が

議長となり、議事録署名人には田中 雅史氏(昭56営・新潟)、吉村 鳳一氏(平4商)を選出し、議案審議に入りました。第1号議案として支部幹事長・鬼嶋 一之氏(昭53政経)より2023年度活動報告、第2号議案として支部会計幹事・長谷川涼子氏(平3法)より2023年度収支決算報告を行い、決算報告について支部監査委員・飯沼 克英氏(昭52法)による2023年度会計監査報告が行われ、いずれも承認されました。引続き、鬼嶋氏より第3号議案2024年度活動計画案の説明、長谷川氏より第4号議案2024年度収支予算案の説明があり、これも承認されました。

総会をしめくくる明治大学校歌は、燕三条地域支部・西澤 哲司氏(昭55商)の素晴らしい指揮のもと、1番を高らかに斉唱しました(2番3番は懇親会に温存!)。エールの余韻が残る中、長岡地域支部長・大竹 雅春氏(昭60商)による閉会の辞をもち総会は終了しました。

総会終了後、臨時県支部役員会が行われました。高橋支部長より「明治大学校友会佐渡地域支部設立」について提案があり、審議の結果、佐渡地域支部を県内12番目の地域支部として設立することが承認されました。今後、6月15日の(全国)支部長会議で審議され、7月27日開催予定の全国支部長・幹事長合同会議を経て正式発足となります。なお、佐渡地域支部長に末武 正義氏(昭45政経)が就任します。



会場を隣に移して行われた懇親会は、今年もたいへん賑やかな会となりました。燕三条地域支部長・山田眞一氏（昭60商）による開会の辞に続き、榎本様より乾杯のご発声を賜りました。この後歓談となり、皆さん大いに旧交を温めている様子でした。

懇談の最中には、今年も若手OBOG紹介があり、八幡 莉玖氏（令4政経）、山岡 夕莉氏（平25農）、渡邊 晶子



氏（平22営）が登壇しました。八幡氏は体育会相撲部で主将を務め、高校では5月場所で優勝した大の里関の1年先輩という話に会場は大いに沸きました。

翌日に新潟で初めてラグビー明早戦が行われることもあり、ラグビー談義にも花が咲く中、ビッグサプライズが！新潟に到着したばかりのラグビー部員が会場に駆けつけてくれました!! 昨年も登壇いただいた新潟県ラ



グビーフットボール協会理事・上杉恒彦氏（本学大学院工卒）よりチームが紹介され、木戸大士郎主将（文4常翔学園）に続き、新潟県出身の稲村 心選手（文4新潟工）と中川功己選手（営2流経大柏）から必勝の言葉がありました。木戸主将から出場メンバーのサイン入り紫紺のジャージが高橋支部長に手渡されました。これに応え当支部からはラグビー部に力水として新潟の名水「津南の天然水」（24本入り・5箱）の目録を贈呈。明日の勝利に向け、応援団OBの大久保勝由氏（昭41法）、田沢 誠氏（昭50工）と西澤氏が壇上でエールを送ると、会場は大盛況となりました。



宴たけなわの中、懇親会の締めはやっぱり明治大学校歌です。総会で温存したパワーで1番から3番までを大合唱。大久保、田沢、西澤三氏のリーダーを囲み、全員でスクラムを組んで校歌を歌う様子は壮観な絵となりました。

大いに盛り上がった一日。十日町地域支部長・本山 佐利氏（昭49商）が閉会の辞を述べ、本日の全日程を終了しました。ご来場のご来賓、ラグビー部、校友の皆さん、ありがとうございました。

【後記】

俺にはわかる... やっぱり明治がNo.1 ▼
三淵嘉子先輩をモデルに明治大学（明律大学）が舞台となった朝ドラ「虎に翼」が好評ですね。ストーリーの良さはもちろんですが、明律大学を取り巻く情景も



ドラマに入りこませてくれました。時代はすでに戦後を迎え、法曹となった寅子を描いています。新潟口ケもあったようで、まもなく新潟家裁時代の様子も描かれるのでしょうか。楽しみです▼懇親会の後、信濃川を眺めると今年も白雲がなびいていました。明日は新潟で行われる初のラグビー明早戦。このまま天候が持ち、両チームが気持ちよく試合をしてきて、目の前で明治が勝利することを期待します▼その明早戦を觀に東京から同期が3人駆けつ



けてくれました。新潟駅で合流し、まずは一献。翌日、無情の雨の中、明治大学戦没学徒忠霊殿を案内しました。早朝まだ静謐が残る神殿を参拝すると「知らなかった。来てよかった」と言ってくれました。キックオフが近づくにつれて雨は強くなり... 試合結果はご承知の通り。目の前でワセダに負けた悔しさが残る中、見送りの時にもう一度「楽しかった。来てよかったぞ」と言って帰っていきました▼あっという間の「明治だらけの楽しい二日間」でした。改めて、俺にはわかる... 「やっぱり明治がNo.1」

(広報 杉本)